



第3回 ちばの木 バスツアー

～地産地消・千葉の森林を知ろう～

要約千葉県産材を使った家づくりを通して、森づくりや林業の発展に繋げようというプロジェクトです。

食文化に触れ、伐採を体験し、植樹で未来を作る。

平成 29 年 12 月 2 日(土)

ちばの木バスツアーの行程

- | | | |
|-------------------------|-------|----------------------|
| 1 集合 | 8:45 | グッドリビング野田本店にお集まりください |
| 2 出発 | 9:00 | 野田本店を出発します |
| 3 バス移動～首都高速～川崎経由～アクアライン | | WOOD JOB 上映 |
| 4 休憩 | 10:30 | 海ほたるにてトイレ休憩 |
| 5 昼食 | 11:30 | 木更津インター近くで昼食 |
| 6 伐採見学 | 13:00 | 君津の山へ、スギ・ヒノキの伐採見学 |
| 7 植樹現場 | 14:00 | 前回の植樹現場、成長確認 |
| 8 植樹活動 | 14:30 | スギ・ヒノキの苗木植樹活動 |
| 9 帰路 | 16:00 | |
| 10 野田に到着 | 18:00 | 野田本店に戻ります |
| 11 解散 | | お気をつけてお帰り下さい |



『第3回 千葉の木 バスツアー』

当日はお日柄もよくとても良いスタートとなりました。

日頃の行いのおかげでしょうか。笑

寒い中たくさんのご家族にお集まりいただきました✧

集合場所のグッドリビング野田本店から人数確認をしていざバスへ乗車！



まずは川村社長の挨拶。

それからすんなりと高速に入り他の同行社員から本日の日程をご説明。

難しい話は抜きにして挨拶も早々に、お菓子を配っていきます☺

子供たちも大喜びです！

それから今日のイベント内容に関連した映画を到着までの間ご鑑賞いただきました！

タイトルは『ウッドジョブ』。

これを行く前に見るのと見ないのとでは到着後のイベントの理解力が違います。とてもいい映画です。現場の方々との距離もうんと近くに感じられるようになります(˘ω˘)

そして予定とほぼ変わらない時間に最初の休憩ポイントに到着★



海ほたるです。



ここでトイレなどを済ませ、お土産コーナーや海の景色などを楽しんでいただきました😊
バスでジッとしていたお子様たちもようやくちょっとの解放です！笑



さて、一通り楽しんだら休憩もそこそこに海ほたるをあとにしていよいよ君津の山に向けて出発。

一日に海と山両方に会えるなんてすごく贅沢な気分です♪

だんだんと都会っぽさが抜けて自然溢れる景色へと視界が変化していきます。

しばらく走り時計を見るともうすぐ12時。そろそろ皆様が楽しみにしているものの一つ、ランチタイムです！(笑)

寄ったのは道の駅『房総 四季の蔵』さん。





中に入り賑やかなお土産屋さんを抜けて足湯のコーナーを横目に奥まで進みます。すると見えてくる『和食処 季楽里』さん。季節を楽しむ里…なんて素敵なお名前でしょう✧





店内に入ると梁や柱が見え、囲炉裏もありなんと落ち着いた雰囲気。ここで山の幸、海の幸を堪能。目でも楽しみ、舌でも味わう、やっぱり贅沢ですね♡(笑)



お子様たちには特別にキッズプレートを用意していただきました。美味しい食事に舌鼓しながら会話も弾み、どんぐりスタッフとも交流を深め、穏やかな時間が流れていきます。







食べ終わったあとは自由時間。四季の蔵は他にもウッドデッキの休憩所や、雑貨屋さん、壁にはインテリアやアートが飾られ、見どころ満載です！皆さん思い思いのお土産を買っていました(´▽｀)





さあ！お腹も満たされいよいよ君津の山へと突入！！

ちょうどよくバスの中で見ていた DVD もエンディングを迎えました。

ほどなくして到着した君津の糸川町にある山。約 12 km×12 kmに渡って植林された木が背を伸ばしています。



高さは大体 23mほどで、55 年～60 年生だそう。森林組合のスタッフさんたちに引率してもらい山の中に入っていきます。



ここには杉やヒノキがあり、それらの成長の違いや植林の際の適所、見分け方などを教えて下さいました。質問も自由に飛び交い、お客様たちもたくさんのことを聞かれていました。



どのように切り出してどのように運び、どのように加工され、何に生まれ変わるのか。ちなみにお話によると杉よりヒノキの方が成長は遅く、水分が多いところに適さないそうで、なるべく高いところに植えるのだそう。



そして皆さんお待ちかね！実際に木の伐採と一緒に体感していただきます✦ここで映画の中で見た内容が活かされてくるのです。(笑)『このシーンさっき映画で見た！』という声上がり、森林組合のスタッフさんのする動作が何のために行われているのか理解した上で、さらにそれを直に見られるのでとても興味深そうに見学していました。



一つ一つの動作が一本の木を伐採するためのものであり、最後に地球がひっくり返ったかのように空に弧を描き静かに倒れていく…静寂の中に確かな鼓動を感じた瞬間でした。もちろん安全は確保されていますので私たちの上には倒れてきません。(笑)

こうして何本か伐採し、いよいよ苗木の植林です。皆様に可愛いリボンテープをお配りしてそれを植えた苗につけてもらいます。これは今回からの試みです。ということで植林現場に移動。

バスから降りると目の前には前回植えられたヒノキたちが広がっています。



もう私たちの背丈を超えるほどに成長していました。周りにうつる景色には紅葉もちらほら混ざり、とても見ごたえのある景色です。





子供たちも木の間を走り回り姿が見えなくなるのでさながら迷路のよう。もちろんすぐに見つかりますが。





ここで成長途中の木を見ていただきながら更に知識を深めるために森林組合のスタッフさんたちが色々なお話をしてくれました。



生のお客様と森林組合のスタッフの対談。実体験を直に聞いて、顔を見て、木を見て、目を合わせて会話をする。普段は関わり合えないのでとても貴重であり、大事なことです。普段からこうして身近に感じられればそれが一番であり、より一層信頼や安心もでき、お客様たちとの距離も縮まるのでしょうか。だからこそ、この取り組みは続けていこうとより一層強く心に決心しました。

さて、いよいよ植林。森林組合のスタッフさんが説明をしながら実際に一本の苗木を植えてみせます。





それから一人ずつ苗木とシャベル、軍手を配り挑戦です。



まずシャベルで穴を掘っていきます。深さは大体 20 cm 程でしょうか。根っこが全部収まれば大丈夫です。



そこに苗木を入れ土を戻していきます。この時苗木の表が南に向くように入れるのがポイント。どちらが表か分かりにくいかもしれませんが、裏は若干色が白っぽいのだそう。



土をかけ終わったら余計な枯れ葉などは取り除き、両足で根元に立ち、全身をかけて踏み固めていきます。







最後は渡したリボンを付ければ完成です。





一見単純な作業に思えますが、これを一本一本植えていくとなるとかなり重労働になります。そして今、お客様たちの手によって、新しい命がこの大地に根を下ろしました。感動の一瞬です。



子供たちも土まみれになって植えているのがとても楽しそうでした。この先、この子たちの成長と共にこの木も大きく育ち、また皆様のもとへと帰ってきて一緒に寄り添い生活していく。是非、今後のバスツアーにもまた参加して、感じて頂けたら嬉しいです。さあ、次回来るときにはどこまで成長しているのでしょうか。楽しみがまた一つ増えました(*'▽')

というわけで、帰りのバスに乗り込み君津の山をあとにして帰路に…。

最後は川村社長が今日参加して下さった皆さまに感謝の言葉と今後の取り組みを述べ、長く、そして有意義な一日を終えました。



参加して下さった皆様、そして君津の森林組合のスタッフの方々も本当にありがとうございました。

